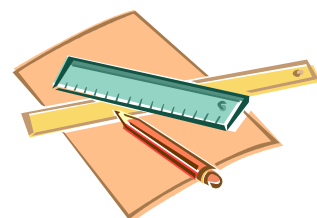


令和2年度

第3学年

『学習のしおり』



河内長野市立 西中学校

令和2年度 学習のしおり

もくじ

	教 科	頁
1	国 語	1～2
2	社 会	3～4
3	数 学	5～6
4	理 科	7～8
5	英 語	9～10
6	音 楽	11～12
7	美 術	13～14
8	技 術	15～16
9	家 庭	17～18
10	保健体育	19～20

●学習目標

○話すこと・聞くこと

目的や場面に応じて工夫して話す能力と、相手の意図や話題の方向をとらえ、積極的に会話に参加しようとする態度を育てる。

○書くこと

目的や意図に応じて文章の構成を考え、自分自身の考えや気持ちを明確に文章にしようとする態度を育てる。

○読むこと

本や文章に関心を持ち、内容を的確にとらえ、自分自身のものの見方や考え方を深めようとする態度を育てる。

○言語についての知識・技能・理解

古典を中心とした伝統的言語を理解し、その時代に生きた人々の心や考え方に触れ、古典をより身近なものとして感じる態度を育てる。

漢字などの使い方を理解し、文字の字体等に対して関心を持ち、丁寧に書く態度を育てる。また、日本語の文法的な仕組みに興味を持たせる。

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>教科書 国語3年 東京書籍 中学書写 教育出版 副教材 よくわかる国語の学習3 明治図書 新文法ノート 浜島書店 単元別漢字の学習3 教育同人社 3年間の総復習 国語のまとめ問題集 五ツ木書房</p>	<p>持ち物</p>	<p>教科書 ノート 漢字ノート 副教材(ワークなど)</p>
<p>学習の進め方</p>	<p>○ 漢字 漢字を丁寧に書くこと。正確な文字を理解するために、小テストを繰り返し行い、知識の定着を目指します。</p> <p>○ 音読・暗唱 詩や文の朗読や暗唱を行い、表現すること、文章のリズム(主に古典)になれることを目指します。また、聞いて理解する力を養います。</p> <p>○ 読解 内容の正確な把握を目指し、前後の文章のつながりから読み取る力を養います。文章化されていない部分も、文章化されていることを手がかりに適切に読み取ろうとする態度を育てます。</p> <p>○ 討論 友達の話や自分の話を正確に聞き取る力、自分の気持ちをより正確に表現する力を養います。</p> <p>○ 書写 正確で読みやすい字を、硬筆や毛筆で書く経験を積みます。</p>		
<p>学習上の留意点</p>	<p>まずは授業を大切にしてください。しかし、座っているだけの受身の姿勢では、国語力は高められません。外から取り込んだ情報を自分の中で整理し、自分の気持ちや考えを持つことが大切です。そして、それを言葉(文章)にする努力が必要です。</p> <p>今、論理的に考え、自分の考えを持ち、それを自分の言葉で表現する力が重要視されています。国語の授業では論理的思考力と表現力を磨くことを最大の目的としています。「やってみよう」という前向きな姿勢で授業に参加してください。また、進路を見据えて自分の目標に向かって努力を続けてください。この1年の努力は自分の糧になるでしょう。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	授業への準備 「生命は」	中間テスト	関心・意欲・態度 ○意欲的に授業に参加している。 ○ノートにメモを取り、授業内容を整理している。 ○家庭学習を行うことができる	○授業での取り組み態度（観察） ○提出物（点検）ノート・プリント・漢字練習等
5	漢語・和語・外来語 「形」			
6	「百科事典少女」 「俳句の読み方、味わい方」 「生ましめんかな」 「おくのほそ道」 連語・慣用句 「絶滅の意味」	期末テスト	話す・聞く能力 ○人に自分の考えを伝えるための工夫をしている ○他人の話の内容を的確につかんでいる ○説得力のある話ができる ○適切な言葉と適切な声の大きさを話することができる	○授業での取り組み態度（観察） ○提出物（点検）ノート・プリント等 ○音読暗唱テスト ○定期テスト
7	読書感想文			
9	「落語の秘密」 熟語の構成・熟字訓 四字熟語	中間テスト	書く能力 ○言葉を適切に使うことができる ○丁寧な文字を書いている ○論理的な文を書くことができる。	○授業での取り組み態度（観察） ○提出物（点検）ノート・プリント等 ○定期テスト ○読書感想文
10	「初恋」 「万葉・古今・新古今」 「黄金の扇風機」	期末テスト		
11	「サハラ砂漠の茶会」 文法のまとめ 「論語」	学年末テスト	読む能力 ○表現上の工夫や、語句のまとまりを理解し、内容を理解することができる ○文章を読んで自分の意見を持つことができる	○授業での取り組み態度（観察） ○提出物（点検）ノート・プリント等 ○定期テスト
12	「故郷」			
1	紛らわしい漢字	学年末テスト	知識・理解・技能 ○伝統的な言語の文化に興味を持ち、理解しようとしている ○言語表現における効果や技能を理解し、実際に使える	○授業での取り組み態度（観察） ○提出物（点検）ノート・プリント・漢字練習等 ○定期テスト ○漢字テスト
2	「何のために働くのか」 作文 「いつものように新聞が届いた～メディアと東日本大震災」 間違えやすい言葉			
3	「レモン哀歌」 「最後の一句」 *その他、3年間の総復習			

状況に応じて学習の順序が変わることや別の教材を用いることもあります。

教材ごとに適宜、表現活動を取り入れる予定です。

●学習目標

- 社会的事象に対する関心を高め、それを意欲的に追求し、よりよい社会を考え自覚をもって責任を果たそうとする。(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 社会的事象から課題を見だし、社会的事象の意義や特色、相互の関連を多面的・多角的に考察し、社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。(社会的な思考・判断・表現)
- 社会的な事象に関する諸資料から有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。(資料活用の技能)
- 社会的事象の意義や特色、相互の関連を理解し、その知識を身につけている。(社会的事象の知識・理解)

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>「新しいみんなの公民」 育鵬社 「中学社会歴史的分野」 帝国書院 歴史・公民の資料集や問題集 地図帳 帝国書院</p>	<p>持ち物</p>	<p>教科書・ノート・資料集 地図帳・プリント 色鉛筆または色ペン 問題集</p>
<p>学習の進め方</p>	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 授業を前向きな姿勢で集中して受けることができるようにしておく。 ○ 発問に対して、積極的に考えてみる。 ○ 作業を丁寧に行い、資料を使いこなせるようにする。 ○ 積極的に話し合いに参加し、自分の意見が言えるようにする。 <p>《過程学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 予習・復習を大切にし、授業でやった内容を家庭で確認しておく。 ○ 授業でとった板書内容やメモを整理しておく ○ 新聞やニュースなどを見る習慣をつける。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 基礎的な内容や意味をまとめて理解しておく。 ○ 授業中で行った内容をしっかりまとめ、確認しておく ○ グラフや表などの資料が読み取れ、地図を使いこなせるようにしておく。 ○ 時間内で解答できるように、時間を意識して解答に挑戦する。 		
<p>学習上の留意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 持ち物を忘れずに持ってくるようにする。 ○ プリントやノートをしっかりまとめ、先生が話した内容などのメモがとれるように日頃から意識して授業にのぞむ。 ○ 聞くととき、話し合うとき、意見を言うとき、考えるときなど、その場に応じて学習に参加する。 		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画		試験	評価の観点	評価の場面・方法
	歴史	公民			
4	第4章 近代国家への歩み 第5章 帝国主義と日本 第6章 アジアの強国の光と影	第1章 現代社会 1節 私から見える現代の日本社会	中間テスト	関心・意欲・態度 ・前向に授業に参加している。 ・発問や話し合い活動に対して積極的に参加し、考えようとしている。 ・学習プリントやノートなどを丁寧に作成し提出している。 ・マスメディアなどから情報を取り入れ、世の中のニュースをある程度認識している。	学習態度 話し合い活動 意見発表 ノート 学習プリント 定期テスト 小テスト 提出課題
5		2節 現代社会の文化と私たちの生活			
6	第6部 二度の世界大戦と日本 第7部 現在に続く日本と世界	3節 現代社会をとらえる見方や考え方 第2章 生活と政治 1節 日本国憲法の基本原則 2節 基本的人権の尊重	期末テスト	思考・判断・表現 ・発問に対して、きちんと考察している。 ・課題に対して、既習の知識をもとに、正しい考察の上で判断ができる。 ・課題に対して、自分の意見や考えを文章記述や発表などの言語活動を通じて表現できる。	学習態度 話し合い活動 意見発表 ノート 学習プリント 定期テスト 小テスト 提出課題
7	第3章 民主政治 1節 選挙のしくみ				
8	第4章 生活と経済	2節 国会 3節 内閣 4節 裁	中間テスト	技能 ・地図や写真、グラフなどの資料から情報を収集、選択して読み取り、いろいろな場面に利用することができる。 ・図や表を用いて提出課題にまとめることができる。	学習態度 話し合い活動 意見発表 学習プリント 定期テスト 小テスト 提出課題
9		5節 地方自治			
10	第5章 国際社会の課題	1節 消費と経済 2節 生産と労働 3節 市場経済金融 4節 生活と財政 5節 福祉	期末テスト	知識・理解 ・各分野。各単元の学習内容を理解し、知識を身につけ、小テストや定期テストで正しく答えたり、教師の問いかけに答えることができる。	意見発表 定期テスト 小テスト
11		1節 国家と国際社会			
12	第5章 国際社会の課題	2節 持続可能な社会をつくるために	期末テスト		
1					
2					
3					

●学習目標

- 数の平方根について理解し、数の概念についての理解を深める。また、目的に応じて計算したり式を変形したりする能力を伸ばすとともに、二次方程式について理解し用いる能力を培う。
- 図形の相似、円周角と中心角の関係や三平方の定理について、観察、操作や実験などの活動を通して理解し、それらを図形の性質の考察や計量に用いる能力を伸ばすとともに、図形について見通しをもって論理的に考察し表現する能力を伸ばす。
- 具体的な事象を調べることを通して、関数 $y=ax^2$ について理解するとともに、関数関係を見いだし表現し考察する能力を伸ばす。
- 母集団から標本を取り出し、その傾向を調べることで、母集団の傾向を読み取る能力を培う。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書「未来へひろがる数学3」啓林館 授業配布プリント ワーク ミニプリント	持ち物	教科書 ノート ワーク ミニファイル
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・チャイムと同時に学習できるように学習に必要なものを準備しておく。 ・授業を前向きな姿勢で集中して受ける。 ・積極的に発表や質問をする。 ・分からない部分はその日のうちに解決する。 <p><家庭学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・復習を大切にし、授業の内容を確認しておく。 ・学習した内容を問題集などで、練習する。 ・授業でわかっている、自分一人でやるとできないこともあります。わかることとできることはちがいます。授業で学習したことを家庭で十分に復習し、定着させていくことにより、できるようになります。がんばってください。 ・わからない問題は、最低30分(時間がないときは15分ぐらい)は考えて下さい。それでわからなければ、友だちや先生などに聞いて下さい。考える時間が長ければ長いほど、短時間の説明で理解できるはず。また、同じような問題を解くときに、すぐに解けるようになると思います。 <p><定期テストについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書やノート、ワーク、プリントをしっかりと見直しましょう。 ・授業の内容をしっかりと確認し、反復練習をする。 ・解き方や公式を理解し、使えるようにする。<家庭学習について> 		
学習上の留意点	<p>私たちは生活の中で、いろいろな計算を使います。そして様々な活動をするときに、どの方法で取り組めば能率的に行えるだろうかということを考えます。また、人に何かを説明するとき、順序立てて話さないと言いたいことがうまく伝わらないこともあります。数学は計算力だけでなく、そのような力をつけるための時間です。だから答えを出すことだけを考えるのではなく、答えを導き出す過程を大切にしてください。</p>		

●3年数学 学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって	
月	単元計画	試験	評価の観点 評価の場面・方法
4	式の計算と因数分解 1節式の展開と因数分解 2節式の計算の利用	中間テスト	数学への関心・意欲・態度 ○意欲関心をもって課題に取り組んでいる。 ○ノートに授業内容を整理している。 ○家庭学習を行うことができる。
5	平方根		
6	1節平方根 2節根号をふくむ式の計算		
7	2次方程式 1節2次方程式 2節2次方程式の利用	期末テスト	数学的な見方や考え方 ○事象を数学的な推論の方法を用いて論理的に考えたり説明することができる。
8			○授業観察 ○提出物 ○発言、発表 ○小テスト ○定期テストなど
9	関数 $y = ax^2$ 1節関数とグラフ 2節関数 $y = ax^2$ の値の変化	実力テスト	数学的な技能 ○文字式の計算や方程式が解ける。 ○関数 $y = ax^2$ の関係を表、式、グラフに表すことができる。 ○図形に関する技能を身につけている。 ○三平方の定理から辺の長さを求められる。
10	3節いろいろな事象と関数		
11	図形と相似 1節図形と相似 2節平行線と線分の比 3節相似な図形の計量 4節相似の利用		
12	円の性質 1節円周角と中心角 2節円の性質と利用	期末テスト	数量や図形などについての知識・理解 ○因数分解、平方根、関数、相似、円周角、三平方の定理、標本調査についての知識を身につけている。
1	三平方の定理 1節三平方の定理 2節三平方の定理の利用		
2	標本調査 1節標本調査		
3	3年間のまとめ	学年末テスト	○授業観察 ○提出物 ○発言、発表 ○小テスト ○定期テストなど

●学習目標

- 自然界の様々な現象に対する関心を高めよう
- 目的意識を持って観察・実験などをおこない、科学的に調べる力をつけよう。
- 自然の事物・現象についての理解を深めよう。
- 科学的な見方や考え方を養い、自分の考えを表現する力をつけよう。

●学習を進めるに当たって

使用教材	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書「新しい科学3」 東京書籍 ○ ワーク「学習整理 理科3年」 学宝社 ○ 整理と対策 明治図書 ○ 整対ノート W 明治図書 	持ち物	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書 ○ ノート ○ 整理と対策 ○ 整対ノート W ○ ファイル ○ ワーク
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 自然の様々な現象に興味・関心を持とう。 ○ 学習の目標をとらえ、授業は真剣に取り組もう。 ○ ノートや観察・実験レポートはわかりやすく工夫して書こう。 ○ 自分で課題を見つけ、みんなの前で発表できる力をつけよう。 <p>《家庭学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 復習は必ず行い、授業を思い出しながら、教科書などをもう一度見直す ○ 『整理と対策』を計画的に行い、1・2年生の復習をしよう。 <p>《定期テスト》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ テスト範囲は、テスト一週間前には通知します。 ○ 教科書・ノート・プリントなどをよく見直し、十分に理解しておこう。 ○ 問題練習をできるようになるまで、繰り返しやろう。 ○ 学習計画をきちんとたてて、実行していこう。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書、ノート、ファイル、ワーク、整理と対策などは必ず授業が始まる前に用意しておこう。 ○ 理科室への移動はチャイムの鳴る前に完了しておこう。 ○ 授業は真剣に、集中して、積極的に取り組もう。 ○ 先生や発表者の話をしっかり聞こう。 ○ 実験によっては危険な薬品を使うことがあります。また、ガラス器具や危険をとまなうものもあります。先生の指示がある前から器具に触れたり勝手なことをしないこと。また、実験中もふざけないこと。 		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法	
4	化学変化とイオン 第1章 水溶液とイオン	中間テスト	自然事象への関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ○意欲、関心を持って課題に取り組む姿勢が感じられたか。 ○意欲的に自ら学習を進められたか。 ○学習した内容を身につけることができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察(態度等) ・ノート ・プリント ・整対ノート W ・定期テスト ・小テスト等
5	第2章 化学変化と電池				
6	第3章 酸・アルカリと塩				
7	生命の連続性 第1章 生物の成長と生殖 第2章 遺伝の規則性と遺伝子	期末テスト	科学的な思考・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○疑問を解決する方法を考え、観察や実験などの結果から筋道立てて考え、規則性を見つけ出し表現することができたか。 ○記述問題や論述問題に取り組み、筋道を立てて説明できたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・ノート ・プリント ・定期テスト等
8	運動とエネルギー 第1章 物体のいろいろな運動	中間テスト	観察・実験の技能	<ul style="list-style-type: none"> ○観察や実験の方法を正しく身につけているか。 ○観察や実験のレポートをわかりやすく工夫して書くことができたか。 ○図やグラフを工夫し作成することができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行動観察 ・ノート ・プリント ・定期テスト等
9	第2章 力の規則性				
10	第3章 エネルギーと仕事				
11	地球と宇宙 第1章 宇宙の広がり	期末テスト	自然事象についての知識・理解	<ul style="list-style-type: none"> ○自然に関するいろいろな用語の意味や観察・実験の方法などを正しく理解し、確実な知識として身につけ、適切に活用することができたか。 ○知識に関する問題を解くことができたか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テスト等
12	第2章 地球の運動と天体の動き				
1	第3章 月と惑星の見え方				
2	地球と私たちの未来のために 第1章 自然のなかの生物 第2章 自然環境の調査と保全 第3章 自然の恵みと災害 第4章 科学技術と人間	期末テスト			
3	終章 持続可能な社会をつくるために				

●学習目標

○英語での言語活動(インタビュー、スピーチ、ディスカッションなど)やグループ・ペア活動に積極的に参加し、他者とのコミュニケーションを大事にする姿勢を身につける。

○「読む・書く・話す・聞く」を日常的に反復し、自分を表現する力を身につける。

○異文化に触れることで広い視野をもち、興味をもって学習に取り組めるようになる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 Sunshine 授業配布プリント 指定の副教材	持ち物	教科書 ワーク ノート
学習の進め方	<p><確かな学力を身につけよう></p> <ul style="list-style-type: none"> ・「読む」「書く」「聞く」「話す」の4つの力をバランスよく身につけましょう。 ・実際に英語を使って、積極的にコミュニケーションをとるようにしましょう。 ・外国の文化にも興味を持ちましょう。 <p><家庭学習について></p> <ul style="list-style-type: none"> ・毎日、継続して、学習する習慣をつけましょう。 ・日常的に「単語練習」「本文の音読」を行い、最終的には「書ける」ようになりましょう。 ・授業で習った内容を、その日のうちに、ワークで復習しましょう。 <p><定期テストについて></p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科書やノートをしっかり見直しましょう。 ・発音と綴りの関係を意識し、声に出しながら単語を書いて覚えましょう。 ・教科書の基本文を暗唱できるようにしましょう。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・忘れ物がないようにしましょう。 ・チャイムが鳴るまでに、授業の準備を終え、着席しておきましょう。 ・デジタル教科書や先生の発音をしっかりと聞き、英語の発音を意識しましょう。 ・まちがいを恐れず、活動には積極的に参加し、「話す・聞く」の姿勢を身につけましょう。 ・提出物の提出期限は必ず守りましょう。 		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	受身(過去) 現在完了(完了)	中間テスト	関心・意欲・態度 ○授業中、積極的に発表しているか ○発表 (内容/発音/声の大きさ/発表態度)	授業態度 パフォーマンステスト (スピーチ、チャット、ディスカッションなど) 提出物
5	現在完了(継続・経験)			
6	不定詞 (It's~for 人 to...など)			
7	インタビュー	期末テスト	表現 ○既習単語・文法を用いて、自分について表現できるか (長さ/内容/幅広い単語の使用) ○感情をこめて、音読できるか (発音/発表態度)	英作文 音読・チャット 定期テスト 実力テスト (英作文など)
8	絵日記			
9	読み物教材 SVOC の文 間接疑問文			
10	分詞による後置修飾 スピーチ	実力テスト	理解 ○英文を読み、内容を理解できるか ○英文を聞き、質問や内容を理解し、適切に応じることができるか	定期テスト 実力テスト (長文読解、リスニング)
11	関係代名詞(目的格)			
12	関係代名詞(主格・目的格・省略)			
1	読み物教材 スピーチ	期末テスト	言語・文化の知識・理解 ○単語・文法・文構造を正しく用いる知識を身につけているか	定期テスト 実力テスト (語彙・文法など)
2	読み物教材			
3	読み物教材			

●学習目標

- 音や音楽への興味・関心を養い、音楽活動の楽しさを体験することを通して、生活を明るく豊かなものにし、生涯にわたって音楽に親しんでいく態度を育てる。
- 多様な音楽表現の豊かさや美しさを感じ取り、様々な鑑賞を通して音楽の良さや多様性を感じ取る。
- 豊かな音楽活動をめざし、基礎的な表現(歌唱・器楽・創作)の技能を身につけ、創意工夫して表現する能力を高める。
- 多様な音楽を味わい、そのよさや美しさを感じることで、幅広く主体的に鑑賞する能力を育てる。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 音楽のおくりもの2・3上 (教育出版) 音楽のおくりもの2・3下 (教育出版) 中学生の器楽(教育出版)	持ち物	教科書 アルトリコーダー 音楽ノート 音楽ファイル
学習の進め方	<p>[豊かな学力を身につけよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○興味・関心をもって授業に臨む。 ○授業の準備をきちんとする。(忘れ物をしない) ○話をよく聞き、意欲的に練習や活動に参加する。 ○授業の中で学習した曲について、意見や感想を持つようにする。 <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実技の練習(リコーダー)を行うように指導する。 <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○実技テストは基本として授業時間内に行う。 ○毎回の授業での活動や練習を大切にする。 ○定期テストは每学期行う。授業内容をしっかりと理解すること。 ○定期テストの中で、聞き取りテストを行う。 		
学習上の留意点	<p>基礎的な声の出し方や楽器奏法の技能や表現を学ぶことで、積極的に表現をしようとする意欲を高め、互いの個性を認め合い、共に表現する楽しさや喜びを感じあう。また、「音」はすぐに消えてしまう1回限りのものであることを理解し、美しいハーモニーを作る為に、集中して「聴く」態度を心掛ける。一人ではできない合唱をみんなと協力して取り組み、のびのびと表現できる雰囲気を作る。「合唱」「器楽」そして「鑑賞」などを通して、音楽に対する感性を身に付け、音楽のもつ美しさ、素晴らしさを感じとり意欲的に取り組む。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって												
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法										
4	<p>●歌詞の内容を理解して、強弱を生かした表現を工夫しよう</p> <p>●鑑賞 総合芸術としてのオペラに親しもう</p> <p>●楽典 表現に必要な音符や記号を覚えよう</p> <p>●アルトリコーダー</p> <p>●詩の内容と曲想の変化を感じ取り、強弱の変化を工夫しパートの役割を理解して表現しよう</p> <p>●鑑賞 バレエ音楽をとおして他の芸術との融合を感じ取ろう</p> <p>●アルトリコーダー</p> <p>●強弱の変化を生かした表現を工夫しよう</p> <p>●鑑賞 オーケストラの豊かな響きを味わおう</p> <p>●アルトリコーダー</p> <p>●卒業式に向けて</p>	<p>興味・意欲・態度</p> <p>音楽表現の創意工夫</p> <p>音楽表現の技能</p> <p>鑑賞の能力</p>	<p>○積極的に「歌唱」「器楽」「鑑賞」「創作」に取り組むことができたか。</p> <p>○曲想を味わい、イメージを持って聴く学習に関心をもち、主体的に取り組もうとしているか。</p>	<p>歌唱 器楽 ワークシート 定期テスト</p> <p>歌唱 器楽 ワークシート 定期テスト 実技テスト</p> <p>歌唱 器楽 定期テスト 実技テスト</p> <p>ワークシート 定期テスト</p>										
5			<p>期末テスト</p>		<p>○歌詞の内容や曲想を感じ取りながらどのように表現したらよいか自分なりの思いや意図を持っているか。</p> <p>○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解してどのように音楽表現するかについて思いや意図をもっているか。</p>									
6					<p>期末テスト</p>	<p>○声部の役割と全体の響きとの関わりを理解し、表現を工夫して歌っているか。</p> <p>○楽器の特徴をとらえ正しい奏法を身につけ表現しているか。</p> <p>○曲想にふさわしい歌い方で表現しているか。</p>								
7						<p>期末テスト</p>	<p>○曲の構成やオーケストラの音色に関心をもちながら、全体を味わって聴いているか。</p> <p>○日本の音楽や和楽器の音色の特徴を感じ取って聴くことができているか。</p> <p>○さまざまな音楽の背景にある文化や歴史を総合的に理解し聴くことができているか。</p>							
9							<p>期末テスト</p>							
10								<p>期末テスト</p>						
11									<p>期末テスト</p>					
12										<p>期末テスト</p>				
1											<p>期末テスト</p>			
2												<p>期末テスト</p>		
3													<p>期末テスト</p>	

●学習目標

- 自ら進んで美術の活動に取り組み、美術を愛好する心を培い、うるおいのある心豊かな生活を創造する意欲を高めよう。
- 対象を深く見つめて感性や想像力を一層高め、独創的な見方や考え方を培おう。
- 自分のねらいに応じた構想や表現方法を工夫し、見通しを持って表現する力を伸ばそう。
- 自然の造形、美術作品や文化遺産などについての理解や見方を深めよう。
- 心豊かに生きることと美術とのかかわりに関心を持ち、よさや美しさなどを味わう力を高めよう。

●学習を進めるにあたって

使用教材	教科書 美術2・3上 生活の中に生きる美術 美術2・3下 社会に広がる美術 (日本文教出版) 副教材 美術資料 (秀学社)	持ち物	教科書 美術資料 スケッチブック デザインセット 筆記用具
学習の進め方	<p>[確かな学力を身につけよう]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習のねらいをしっかりとらえ、目標をもって授業に臨もう。 <p><表現活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊かな発想力・計画的な構想力のもと試行錯誤をしながらも粘り強く取り組み、達成感や充実感を味わおう。 <p><鑑賞活動></p> <ul style="list-style-type: none"> ・美術作品などに対して自分の価値意識を持って味わい、自身の意見や感想をしっかりと持とう。 <p>[家庭学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○テレビや新聞・インターネットなどで美術関連の番組や記事などに興味・関心を持とう。 ○美術館や博物館で本物に触れる機会をつくろう。 ○自分の作品を飾るなどして、生活の中に活かそう。 <p>[定期テスト]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○定期テストは每学期行う。 ○授業内で行うテストについての説明をしっかりと理解すること。 		
学習上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ○チャイム着席を守ろう。 ○授業に必要なものを忘れないようにしよう。 ○説明をしっかりと聞き、授業のねらいをとらえ、発想を広げよう。 ○創意工夫をして粘り強く取り組み、達成感を味わおう。 ○道具や材料の後片付けは責任をもってきちんとしてよう。 ○配布した資料等は、スケッチブックに貼り付け、整理しておこう。 		

●学習内容及び評価について（3学年 美術科）

学習計画		評価にあたって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	オリエンテーション 心でとらえたイメージ ・印象や感情を形や色で表そう	期末テスト	関心・意欲・態度	授業態度(観察) ワークシート 練習課題 提出物の状況 定期テスト
5	想像の世界への飛翔 ・想像や空想のイメージを広げて 空想の世界への誘い ・時空を超えた世界を旅する			
6	デザインと環境 ・社会や自然とかかわるデザインの役割			
7	名画の魅力に迫る ・「最後の晩餐」に学ぼう	期末テスト	発想や構想の能力	アイデアスケッチ 作品
8	私との対話 ・表すことで見えてくる自分自身			
9				
10	響き合う言葉と絵 ・書くと描く	期末テスト	創造的な技能	制作の様子 作品 定期テスト
11	光が生むリアルとドラマ ・光と陰影の効果をとらえて			
12	東へ、西へ… ・美術がつなぐ人と文化			
1	手づくりを味わう喜び ・材料の特性を生かしてつくろう	学年末テスト	鑑賞の能力	調べ学習 ワークシート 定期テスト
2	新鮮な視線でとらえよう ・風景をいろいろな見方で表そう			
3				

●学習目標

〇ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。

情報に関する技術

(1)情報通信ネットワークと情報モラルについて

- ・コンピュータの構成と基本的な情報処理の仕組みを知る。
- ・情報通信ネットワークにおける基本的な情報利用の仕組みを知る。
- ・著作権や発信した情報に対する責任を知り、情報モラルについて考える。
- ・情報に関する技術の適切な評価・活用について考える。

(2)デジタル作品の設計・制作について

- ・メディアの特徴と利用方法を知り、制作品の設計ができる。
- ・多様なメディアを複合し、表現や発信ができる。

(3)プログラムによる計測・制御について

- ・コンピュータを利用した計測・制御の基本的な仕組みを知る。
- ・情報処理の手順を考え、簡単なプログラムが作成できる。

●学習を進めるに当たって

材 使用 教	教科書 「技術・家庭 技術分野」 開隆堂	持 ち 物	教科書 ・ ノートファイル 筆記用具
学習の 進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <p>○説明はしっかりきこう。</p> <p>○何事もじっくり考え、自分にできる精一杯の努力をしよう。</p> <p>○わからないところ、できていないところを明確にし、学習・実習に取り組もう。</p> <p>○出来るようになったところ、自分の成長したところに自信を持とう。</p> <p>○実習中は、・安全第一に取り組もう。</p> <p style="padding-left: 20px;">・説明中は静かにしよう。</p> <p style="padding-left: 20px;">・清潔にしよう。</p> <p style="padding-left: 20px;">・マナーを守ろう。</p> <p>《家庭学習》</p> <p>○学校で習ったことを家で活用し、実践してみよう。</p> <p>《定期テスト》</p> <p>○学習したことをしっかり復習し、テストに臨もう。</p>		
学習上の 留意点	<p>○忘れ物をしない。</p> <p>○提出物は期限を守り、きちんと仕上げて提出しよう。</p> <p>○実習においては、目的と方法を理解し、安全を第一に取り組もう。</p> <p>○グループの活動では、仕事を分担し、協力して作業を行おう。</p> <p>○生活の中で活用できるように工夫しよう。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって			
月	単元計画	試験	評価の観点 評価の場面・方法		
4	情報に関する技術 ・情報通信とネットワークの利用 ・情報通信ネットワークと情報セキュリティ ・情報モラルと知的財産 ・プログラムによる計測・制御 ・情報に関する技術とわたしたち	関心・意欲・態度 期末テスト	・よりよい社会を築くために、情報に関する技術に関心を持ち、適切に評価し活用しようとしている。 ・情報に関する技術にかかわる倫理観を身に付け、知的財産を創造・活用しようとしている。	行動観察 ノート	
5			工夫・創造	・よりよい社会を築くために、情報に関する技術を適切に評価し活用している。 ・使用目的や使用条件に即してデジタル作品の設計を工夫している。 ・目的や条件に応じて情報処理の手順を工夫している。	行動観察 ノート 定期テストなど
6				技能	・多様なメディアの複合、表現や発信ができる。 ・簡単なプログラムを作成できる。
7		知識・理解 学年末テスト			・コンピュータにおける基本的な情報処理の仕組みと情報通信ネットとワークにおける安全な情報利用の仕組みについての知識を身に付け、情報に関する技術と社会や環境とのかかわりについて理解している。 ・メディアの特徴と利用方法についての知識を身に付けている。 ・コンピュータを用いた計測・制御の基本的な仕組みについての知識を身に付けている。
8					
9					
10					
11					
12					
1					
2					
3					

●学習目標

○生徒の生活の基盤となる家庭や家族の機能を理解し、衣食住などの生活に関わる基礎的・基本的な知識及び技術を習得することによって、生活の自立を目指し、家庭生活をよりよく豊かに創造しようとする能力と態度を育てる。

身近な消費生活と環境

・自分や家族の消費生活が環境に与える影響について考え、環境に配慮した消費生活について工夫し、実践できている。

家族・家庭と子どもの成長

- ・幼児の体と心の発達の特徴を知り、家族の役割について考える。
- ・幼児の遊びの意義や特徴について理解し、遊び道具の役割や遊びを支える環境について考える。
- ・幼児の遊び道具や幼児の生活に役立つものの製作を通して、幼児についての理解を深める。

●学習を進めるに当たって

使用教材	教科書 「技術・家庭 家庭分野」 開隆堂	持ち物	教科書 ノート プリント (裁縫道具)
学習の進め方	<p>《確かな学力を身につけよう》</p> <p>○説明はしっかりききましょう。</p> <p>○何事もじっくり考えて、自分にできる精一杯の努力をしましょう。</p> <p>○わからないところ、できていないところを明確にして、学習・実習をしましょう。</p> <p>○出来るようになったところ、自分の成長したところに自信を持ちましょう。</p> <p>○各実習においては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安全第一に取り組みましょう。 ・説明中は静かにしましょう。 ・清潔にしましょう。 ・マナーを守りましょう。 <p>《家庭学習》</p> <p>○学校で習ったことを家で実践していきましょう。</p> <p>○家庭では、進んでお手伝いをし、家族の一員としての役割を果たしましょう。</p> <p>《定期テスト》</p> <p>○授業中に学習したことをしっかり復習しましょう。</p>		
学習上の留意点	<p>○忘れ物をしない。</p> <p>○提出物は期限を守り、きちんと提出しましょう。</p> <p>○くれぐれも安全を第一に実習を行いましょう。</p> <p>○実習においては、目的と方法を理解して取り組みましょう。</p> <p>○グループの活動では、仕事を分担し、協力して作業を行いましょう。</p> <p>○便利なものを利用したり、生活をよりよく工夫していきましょう。</p>		

●学習内容及び評価について

学習計画		評価に当たって		
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法
4	身近な消費生活と環境 ・家庭生活と消費 ・商品の選択と購入 ・よりよい消費生活のために	期末テスト	関心・意欲・態度 ・消費生活について関心をもっている。 ・幼児の体と心の成長や、地域・家庭の役割について理解しようとしている。 ・幼児の生活に関心を持ち、主体的に学習活動に取り組んでいる。	行動観察 ノート プリント
5				
6			思考・判断・表現 ・消費生活を点検し、安全・安心の視点も含め、環境に配慮した消費生活について工夫している。 ・幼児の心身の発達に応じ、安全に留意した幼児の遊び道具、遊び方について考え、工夫できる。	行動観察 ノート プリント
7				
8			知識・理解 ・消費生活のしくみを理解している。 ・幼児の体と心の発達の特徴について理解している。 ・基本的な信頼関係や生活習慣の内容を理解し、生活習慣を身につける大切さを理解している。 ・幼児の成長や生活は家族や周囲の人々に支えられていること気づき、家族や周囲の人々の役割の大切さを理解している。 ・遊び道具の役割を理解している。	定期テスト
9				
10				
11	学年末テスト	技能 ・幼児の特徴を理解し、関わり方を工夫できる。 ・安全と衛生に留意し、食品や調理用具等の適切な管理ができる	行動観察 プリント	
12				
1				
2	・幼児のおやつをつくろう			
3				

●学習目標

西中学校

- * 心身の調和のとれた発達を促し、生涯を通じて健康で明るい生活ができるようになる。
- 運動の合理的な実践を通して運動の楽しさや喜びを味わう。
- 知識や技能を身に付け、運動を豊かに実践することができるようになる。
- 運動を適切に行うことによって、体力を高め、心身の調和的発達を図る。
- 運動における競争や協同の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の役割を果たすなどの意欲を高める。
- 健康・安全に留意し、自己の最善を尽くして運動をする態度を身につける。

●学習を進めるに当たって

<p>使用教材</p>	<p>教科書 新中学保健体育[学研] 副読本・副教材 中学体育実技[学研] 中学保健体育の学習③</p>	<p>持ち物</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・半袖、ハーフパンツ ・ジャージ上下 ・単元で必要なもの (水着など) ・ノート
<p>学習の進め方</p>	<p>(確かな学力を身につけよう)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○体育分野 <ul style="list-style-type: none"> ・あらゆる領域での運動能力の向上を図るとともに生涯を通じて自分のできるスポーツが選択できるようにしよう。 ・仲間と協力して互いに励まし合いながら課題に挑戦しよう。 ・ルールやマナーを守り、安全な環境で運動を楽しもう。 ○保健分野 <ul style="list-style-type: none"> ・健康な生活と病気の予防について理解し、健康を保持増進したり、病気を予防していく力を身につけよう。 ○家庭学習 <ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣を身に付ける。 ○定期テスト <ul style="list-style-type: none"> ・日ごろより授業中の説明や資料の解説、などを整理しておこう。(ノート) ・テスト範囲のお知らせプリントで内容を確認してしっかり勉強しよう。 		
<p>学習上の留意点</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・更衣を済ませ準備や整列をし、始業チャイムであいさつを始められるようにする。 ・準備や片付けは、協力して行おう。 ・積極的に授業に参加し、運動量を増やそう。 ・できる、できない理由を考えて運動を行おう。 ・苦手な種目でもあきらめないで挑戦しよう。 ・目標に向かって努力をしよう。 ・授業中の説明や話はしっかり聞き、ノートや資料に書き込むようにしよう。 ・保健の分野では準備物の忘れ物をせず、先生の話をしっかり聞き、常に自分のことに置き換えて、考えるようにしよう。 		

●学習内容及び評価について(3年)

学習計画		評価に当たって						
月	単元計画	試験	評価の観点	評価の場面・方法				
4	・集団行動 体づくり運動 ・新体力テスト	健康な生活と病気の予防	関心・意欲・態度	・運動量を多くしているか。 ・安全に気を配り、準備や片付けを協力して行えているか。	・授業中の活動量(観察) ・仲間への声かけ、指示(観察)			
5	・走り幅跳び(男子) ・バスケットボール(女子)			・早く更衣をすませ活動場所に来ているか。 ・それぞれの単元に意欲を持って取り組んでいるか。	・授業中の発言、発表の様子(観察) ・出席率(参加率)、忘れ物や見学の有無			
6	・バスケットボール(男子) ・走り幅跳び(女子)			・体の健康に注意し、活動に参加しているか。 ・仲間とともに運動を楽しめているか。				
7	・水泳(男子 女子)							
8				思考・判断・表現	・自分の目標を持つことができているか。 ・仲間とともにアドバイスの交換ができているか。	・授業中のミーティングなど(観察)		
9	・体育大会練習 ・陸上(短距離走)				・自分やチームを振り返り、課題や改善点等がノートに明確に書かれているか。	・個人ノートの内容 ・授業中の発言(観察)		
10	・ソフトテニス(男子) ・バレーボール(女子)							
11	・バレーボール(男子) ・ソフトテニス(女子)			技能	・個人的スポーツでは、記録の向上が図れる。 ・集団的スポーツでは、組織的なプレイができるようになる。 ・ダンスでは、創造性のあるものができる。	・授業での活動 ・実技テスト		
12	・長距離走(男子 女子)							
1	・サッカー(男子) ・バドミントン(女子) ・体育理論			文化としてのスポーツ	知識・理解	・各単元でのルールや用語を理解できているか。 ・運動の特性を理解しているか。	・学期末テスト	
2	・バドミントン(男子) ・サッカー(女子)							
3								

